



特別支援教育ほっと通信



令和4年1月
西部教育局

確実な引継ぎ

切れ目ない支援の実現

安心して学べる場の保障

年度末に行うことを改めて確認し、
引継ぎの準備やまとめをしましょう。

【学習指導】

学習指導に関する資料

- 教室環境
- 各教科等で使用した教材・教具（プリント類、指示書・手順書 等）
- 授業や生活、行事等の様子（写真、作品の写し 等）
- その他学習の参考となるもの（写真・ビデオ 等）
- 授業研究会の指導案や研究会記録
- 個別の教育支援計画の評価・見直し

通知表の作成

通知表は、学習したことの羅列やエピソード記録ではなく、
児童生徒の学習への取組の様子、個人目標に対する評価や
変容の様子等を簡潔に記載することがポイントです。

個別の指導計画の評価・見直し

- 児童生徒の実態の加筆
- 次年度の「個別の指導計画」（案）の作成
- 指導内容、指導における工夫、児童生徒の変容等についての評価と見直し
- 目標及び指導内容等の達成状況の記録

交流学級担任との連携

- 年間の指導等についての反省
- 次年度への引継事項の確認

次年度の教育課程についての協議・編成

- 各教科／自立活動／各教科等を合わせた指導／交流及び共同学習 等

子供たちの力を
最大限まで伸ばす!



「特別支援教育の手引き」令和2年3月 鳥取県教育委員会 42ページより

目標設定【抽象的な目標→評価ができない】⇒【具体的な目標→評価が可能に!】

具体的な目標設定の方法については、教務主任等研修会（令和3年12月6・7・8日開催）で紹介した
「**抽象具体分析・ビデオクリップ法**」を参考にしてください。

↑情報が必要な場合は、西部教育局までお声かけください。

少人数かつ短時間で
目標の具体化が可能に!

1年間の成長を確認するとともに、次に目指す姿を明確にしましょう。
また、新年度のスタートで子供たちが困らないように、**確実に引継ぎ**をしましょう。



- 個人ファイルを作成し、資料等を整理して綴りましょう。（インデックスの活用）
- 引継ぎに当たっては、「いつ」「だれと」「何を」「どのように」を確認しながら準備をしましょう。個別の教育支援計画、個別の指導計画、個人ファイル等を十分に活用しながら、引継ぎを行いましょ。
- 個人情報の取扱い及び保管場所に留意しましょう。
- 個別の教育支援計画は、指導要録の指導に関する記録の保存期間を参考に、5年間保存が望ましいと考えられます。保存方法については、学校の設置者【当該市町村（学校組合）教育委員会】に確認しておきましょう。

特に、大きく学びの場等が変化する場合（進学や就職時）は、「困難さ」だけではなく、「効果的な環境整備」や「支援のこつ」など、具体的に支援内容を引き継ぐことが大切です。

（例）○○すれば□□ができる。●●な状況が見られるが、△△があれば□□することができる。

中学校から高等学校への引継ぎについては、県教育委員会高等学校課が作成したリーフレット（高等学校課HPに掲載済み）も参考になると思います。是非、御覧ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1228603/hikitugitirasi.pdf>

